

文書総会

2020年度の総会は、コロナ禍のため、文書総会と致しました。

区の皆様には、81%の委任状を提出していただき、まことにありがとうございます。ありがとうございました。

また、多数の方より、ご意見をいただきました。ご意見は、令和3年度の運営に活かしてまいります。

総会議事録は、非居住会員の方々には、後日、送付致します。………

事業計画

令和3年度の事業計画を以下のように計画致しております。

1. 「住み続けられるまちづくり」

- ① 空き地空き家問題への取組
 - ② 危険個所特定・討議・改善
 - ③ 自分たちでできるように「地域力」の発掘
2. 「強靱なまちづくり」

- ① 避難マニュアル
- ② 防災・減災の学習・勉強会
- ③ 非常時連絡網の整備

3. 地域のきずなづくり

- ① 困りごとメモ
 - ② 地域見守り活動
 - ③ わいわいがやがやの居場所づくり
- 皆様のご意見をいただきながら、できることから、一歩一歩進めます。

役員体制

文書総会にてご承認頂きました令和3年度の役員体制は、以下の通りです。

- 区長 池田洋二（2年目）
- 副区長 小林与八（再任）
- 副区長 矢野川保
- 庶務 松尾真知子
- 会計 寺田実（再任）
- 広報 池田洋二（再任）
- コミュニティ 片山映子
- コミュニティ 田中義明
- 体振 今西啓爾
- 体振 齋藤由美
- 青少協 小林与八（兼任）
- アドバイザー 野田行弘（再任）
- 1組長 大西琥次郎
- 2組長 菊田眞憲

自主防災会編成

- 3組長 東光枝
- 4組長 池本武則
- 5組長 原 正代
- 6組長 太嶋健次
- 7組長 神田朝男
- 8組長 西口 尚
- 9組長 廣畑節子
- 10組長 吉見路子
- 環境防災道路 池田洋二（再任）
- 会計監査 藤井伊佐男
- 会計監査 伊藤末広
- 特別会計監査 篠田 修

緑の募金

- 防災部長 池田洋二
- 防災副部長 矢野川保
- 情報班班長 神田朝男
- 情報副班長 吉見路子
- 消火班班長 太嶋健次
- 消火副班長 西口 尚
- 救出救護班班長 原 正代
- 救出救護副班長 東 光枝
- 避難誘導班班長 池本武則
- 避難誘導副班長 廣畑節子
- 給食給水班班長 片山映子
- 給食給水副班長 松尾真知子

一口メモ

持続可能な開発目標 (SDGs: Sustainable Development Goals)とは、2001年に策定されたミレニアム開発目標 (MDGs)の後継として、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。

17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない (leave no one behind)」ことを誓っています。

SDGsは発展途上国のみならず、先進国自身が取り組むユニバーサル(普遍的)なものであり、日本としても積極的に取り組んでいます。

高橋区としては、「住み続けられるまちづくり」にむけて取り組みます。街路灯のLED化は、その施策の一環です。

緑の募金は、高橋区として、一括一万円を募金します。

「緑の羽根」や「領収書」の必要な方は、区長まで連絡下さい。

また、特別に募金され方は、直接に自治会まで申し出ください。

緑の募金のはじまり

緑の募金運動が開始されたのは戦後の昭和25年でした。当時は戦争の影響で緑が焼失したり、なぎ倒されたりと、山林の荒廃が進んでいました。人々は荒れ果てた国土に「緑」を取り戻そうと森林の復興に立ち上がり、「緑の募金」の前

身である「緑の羽根募金」が誕生しました。

その後法的整備の必要性から平成7年「緑の募金による森林整備等の推進に関する法律」が制定され、募金の名称も「緑の募金」に変わり、現在にいたっています。

